希望の明日

２００９年７月 28 日　２９号

生存権裁判を支援する北海道の会
事務局：北海道生活と健康を守る会連合会
札幌市西区八軒８条東５丁目４－２０
TEL(011)736-1722　FAX(011)736-1688
メール：doseiren@joy.ocn.ne.jp

◆7／23　大通街頭宣伝◆　54名参加、署名61筆

長引く雨の日が続きますがこの日は幸い天候に恵まれ、宣伝には過去最高の54名が参加しました。宣伝は、司法書士の安東朋美さんの司会で始まり、原告の菊池繭美さん、伊藤弘美さん、原告予定者の伊賀理香子さんがマイクを握り、母子家庭の切実な実態や母子加算復活への支援を口々に訴えました。また、総選挙が間近に迫る中、「母子加算の復活は選挙の大きな争点になっています。復活に手を貸してくれる政党と力を合わせていきたい」（道社保協・吉岡さん）との訴えもなされ、今回も多くの方々が足を止めペンを走らせていました。

TV局も注目！

原告・菊地繭美さん

原告・伊藤弘美さん

伊賀理香子さん

◎次回の大通街頭宣伝は、9月10日(木)12:15～です。

(※)8月はありませんので、お間違えのないようお願い致します。

◆これまで9回の街頭宣伝(大通)の到達点◆

2008年;6回　参加者のべ211人　署名543筆　募金12，743円
2009年;3回　参加者のべ142人　署名178筆　募金4，555円
合　　計;9回　参加者のべ353人　署名721筆　募金17，298円

☆生存権裁判を支援する北海道の会は

‘09総選挙の全立候補予定者(7月28日時点:50名)にアンケートを送付しました。

【質問項目】①生活保護・母子加算を復活してください。②生活保護基準は物価の上昇に合わせて、引き上げるように改善して下さい。③生活保護基準は、厚生労働大臣ではなく、国会で決めるように改善して下さい。→「賛成」「反対」「独自の考え方」で8月14日まで回答。

候補者の回答については、結果がまとまり次第、ニュースでお知らせしたいと思います。